

朝日町立山崎公民館

◆事業の目的

生まれ育った自然環境を観察し、親しみながら、自然や人、地域を愛しむ心を育てる。
少子高齢化が進む中、普段は、会話することの少ない異世代との交流を深める。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
7月24日(日)	歩こう会	棚山方面	38名
8月4日(木)	農産物収穫体験(桃収穫体験)	山崎越地内	36名
12月23日(金)	クリスマスケーキづくり教室	やまざき紅悠館	36名

◆事業の様子

☆歩こう会

三世代の交流を図りながら、森林浴を楽しみ、汗をかいて登った棚山台地。体育協会役員の指導のもと自然観察をしながら、池のまわりを散策し、池の魚や植物について、学んだ。お昼は、参加者で輪になり、持参したおにぎりや豚汁で自然の中での食事を楽しんだ。男の子は、苦手な虫をつかんで来て大人をびっくりさせていた。



☆桃収穫体験事業

山崎地区にもこんなすばらしい環境に恵まれた場所があったのかと思わずため息。天候にも恵まれ、朝からわくわく。上さんの桃を育てる作業の手順や大変さを学んだ後、今、まさに収穫真っ盛りの桃の木の下で、桃のもぎ方の実習。子どもたちのキラキラした目で、ピンクに色づいた桃をほおぼり思わず、甘〜い！大満足でした。



☆クリスマスケーキづくり

店には、きれいでおいしそうなケーキが、ずらりと並んでいますが、家族で作るケーキは、世界にたった1個の思い出づくりのケーキ。生クリームを顔につけ、トッピングに苦労しながらも自慢のクリスマスケーキの出来上がり。翌日、それぞれの家族で食べている姿が目につかび、とても幸せでした。



◆事業の成果と課題

この事業は、本年度で2年目となることから、子ども達も楽しみにしていて、多くの参加があったので、大いに楽しんでいただけたと思います。来年度に実施したい事業も思い描いており、子ども達の喜ぶ顔が早く見たいです。事業の成果は、参加者数ではなく、参加した人の充実感や中身の濃さとても大切だと改めて思いました。